

昨年度の女性相談を振り返って

相談内容

令和元年度の女性相談件数は、昨年より133件減少し、465件でした。
その中で、1番多い相談は、「夫婦関係の悩み」で、2番目が「こころ」、3番目が「暮らし」、4番目が「からだ」、5番目が、「親子・家庭の悩み」でした。1番目の「夫婦関係の悩み」は、相談全体の約30%近くになりました。7番目のDV相談は、相談件数だけでみると、-17件と減ったように見えますが、DV被害の継続利用者の終結の中には、離婚や避難（シェルター）という選択をされた方が含まれているということです。
また、DVは夫婦間の暴力だけが、クローズアップされますが、子どもが、家庭でDVを目撃すること（面前DV）によって脳（視覚野）が萎縮することが発表されています。

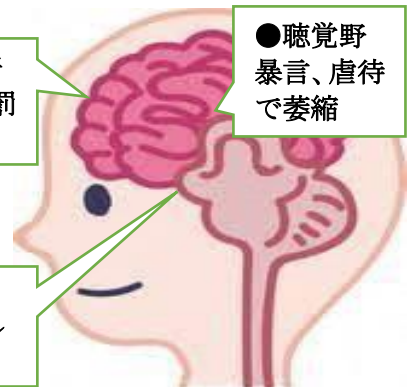
◆ DVが子どもに与える影響について

小児期に両親間のDVを長期間目撃してきた人は、視覚野の容積が減少していました。両親間の身体的な暴力を目撃したときよりも、言葉の暴力の接したときの方が、脳へのダメージが6倍以上大きいことが分かりました。「DV被害者支援シンポジウムにて（平成30年12月21日）福井大学子どものこころの発達研究センター教授 友田明美氏」

●前頭前野
厳しい体罰
で萎縮

●聴覚野
暴言、虐待
で萎縮

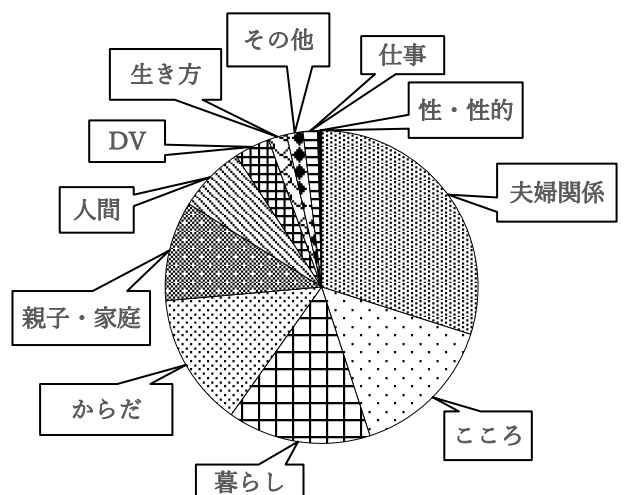
●扁桃体
強いストレス
で変形



2019年度（令和元年度）

相談内容内訳

① 夫婦関係の悩み（性格や生活上の不和や不満など）	29.9%
② こころ（不安・イライラ・抑うつ・精神障害など）	15.1%
③ 暮らし（サラ金・クレジット・税金・年金・福祉制度など）	14.8%
④ からだ（妊娠・不妊・出産・加齢・障害・病気など）	13.8%
⑤ 親子・家庭の悩み（離婚での親権争い・虐待など）	10.3%
⑥ 人間関係の悩み（職場での人間関係・不登校など）	6.9%
⑦ DV（親密な関係にあるパートナー間で振られる暴力）	3.7%
⑧ 生き方（性格・生きがい・死や宗教による相談など）	1.9%
⑨ その他（近況報告・作話・まちがい・お礼・苦情など）	1.7%
⑩ 仕事上の問題（就労・転職・解雇・転勤・パワハラなど）	1.5%
⑪ 性・性的被害（性暴力・セクハラ・性教育など）	0.4%



相談内容の推移

2018 年度・総相談件数(598件)		
相談内容	人数	%
①夫婦関係の悩み	131	21.9
②暮らし	112	18.7
③こころ	111	18.6
④からだ	69	11.5
⑤親子・家庭の悩み	69	11.5
⑥人間関係	41	6.9
⑦DV	34	5.7
⑧生き方	10	1.7
⑨その他	10	1.7
⑩性・性的被害	7	1.2
⑪仕事	4	0.7



2019 年度・総相談件数(465件)		
相談内容	人数	%
①夫婦関係の悩み	139	29.9
②こころ	70	15.1
③暮らし	69	14.8
④からだ	64	13.8
⑤親子・家庭の悩み	48	10.3
⑥人間関係	32	6.9
⑦DV	17	3.7
⑧生き方	9	1.9
⑨その他	8	1.7
⑩仕事	7	1.5
⑪性・性的被害	2	0.4



令和2年度 男女共同参画社会リーダー養成講座

講演

「女らしさ・男らしさと自虐生活 ホンネとリアルをだしあおう！」

講師： ファシリテーター **栗本 敦子 さん**



日時： 令和2年 7月2日（木）
午後 2時00分～3時30分（受付は午後1時30分から）

会場： 八幡人権・交流センター 大ホール
駐車場は、収容台数に限りがあります
公共交通機関をご利用ください

定員： 30名（※先着順）

申し込み： 八幡人権・交流センター <締め切り 6月30日（火）>
電話(075) 981-3127 または、直接窓口でお申し込みください
申し込み締切：6月30日（火）※定員になりしだい締め切ります
◎マスクの着用を、お願いします
◎保育（1歳～就学前児）をご希望の方は、必ず申込時に、お申込みください

本の紹介



子育て本を考える本



『子どもが育つ魔法の言葉』

PHP文庫 ドロシー・ローノルト（著）
レイチャル・ハリス（著）石井 千春（翻訳）

世界 22 か国で翻訳され、日本でも 120 万部を超えるベストセラーになった子育てバイブルが文庫化されました。

親は、子どもにとって、人生で最初に出会う、最も影響力のある「手本」なのです。

「けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる」

「見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる」

「認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる」



『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

新潮社 ブレイディ・みかこ（著）

家庭環境とか、性別の違いとか、ときには両親の肌の色をきっかけにアイデンティティに悩んだり、子どもなりのやり方で「社会」と対峙していく、主人公 12 歳の少年。思春期子育て世代、必見の書です。（2019 本屋大賞ノンフィクション本 大賞受賞）



『0～3 歳までの実践版 モンテッソーリ教育で才能をぐんぐん伸ばす』

三笠書房

藤崎 達宏

「モンテッソーリ教育」は、イタリア女性初の医学博士マリア・モンテッソーリが生み出した、世界中で支持されている教育法。

自分で考え、行動できる子に育てるために親がすべき 30 のこと集中力・判断力・自律、0～3 歳に子どもは、生きる力をつけるために、日々すごい勢いで知識をつけていきます。豊富な事例満載だから、自宅で今日から楽しくできる！子育てに、もっと自信がつく 1 冊です！



女 性 相 談 窓 口

女性相談窓口では、女性にかかわる様々な悩みをお受けしています。
一般相談と専門相談があります。
お気軽にお問合せ下さい。

☆ 一 般 相 談 ☆

月曜日～金曜日（土・日・祝日・年末年始を除く）

午前10時 ～ 午後5時

面接相談と電話相談があります

（いずれの相談も、お1人様、1日1回・約50分）

★女性からの様々なご相談に応じます

★予約は必要ありません



☆ 専 門 相 談 ☆

毎月第2・4の木曜日（相談日が祝日の場合日）

午後1時30分 ～ 午後4時30分

面接相談のみ（お1人様、1日1回・約50分）

★フェミニスト・カウンセラーがご相談に応じます

★事前に予約が必要です（1日に3名まで）

いずれのご相談につきましても、ご相談者の意思を尊重し
お名前やご住所などを必ずお聞きするということはございません。
ご相談は個室で応じますので、安心してご相談ください。



ご相談事や秘密事は厳守いたします。

場 所 : 八幡人権・交流センター
所在地 : 京都府八幡市八幡軸63番地
連絡先 : (075) 983-1784 (直通)